

	いよし 伊予市	〒799-3193 伊予市米湊820番地		電話番号	(089) 982-1111
		地域指定	過疎 山振 農工 辺地(4) 特農 農振 県立公園		FAX
http://www.city.iyo.lg.jp/					

〈沿革〉

平17. 4. 1 市制施行  
(伊予市・中山町・双海町 合併)

〈由来〉

伊予は伊豫の国、伊豫郡から由来している。平成17年の合併に伴い、市の名称を公募し「伊予市(いよし)」と決定した。

〈市町のあらまし〉

愛媛県のほぼ中央に位置し、碧き伊予灘の恩恵とともに、都市型文化をもつ「伊予地域」、翠深き栗林に代表される豊かな里山文化をもつ「中山地域」、海に沈む西色の夕日という観光資源をもつ「双海地域」が合併して誕生した自然豊かなまち。

全国的にも有名な花かつおを始め、唐川びわ、柑橘、キウイフルーツ、ハモ、タイ、中山栗、しいたけなど豊富な地域資源に恵まれている。

県都松山市からほど近い地理的条件を生かし、観光振興・移住定住推進・子育て支援等に積極的に取り組み、誰もが住んでみたい・住んで良かったと思えるまちづくりを進めている。

〈庁舎の建設年度〉

建築年度	増 改 築	主な増改築箇所
平29年度		

〈行政組織〉

(令和 3. 6. 7現在)

議 会 (令和 3. 5. 7現在)

職員数 (令和 3. 4. 1現在)

区 分	名 前	任 期	議長	日野 猛仁	副議長	平岡 清樹	普通会計	307人
市 長	たけち 武智 くにのり 邦典	令和 7.4.23	議員	(条例定数)		17人	企業会計	21人
副市長	あおの 青野 しやうじ 昌司	令和 7.6. 6	任期	(現 員)		17人	その他会計	21人
							計	349人

〈人口・世帯数〉

( )は増減率

区 分	平7国調	平12国調	平17国調	平22国調	平27国調	令2国調	令3. 1. 1住基
人 口	(△1.1%) 41,064	(△1.4%) 40,505	(△2.5%) 39,493	(△3.7%) 38,017	(△3.1%) 36,827	(△4.6%) 35,133	36,463
男	19,287	18,865	18,282	17,550	17,083	16,385	17,198
女	21,777	21,640	21,211	20,467	19,744	18,748	19,265
世帯数	12,371	13,312	13,747	13,959	14,003	14,161	16,095

年齢構成（令2国調）

区 分	14歳以下	15歳以上64歳以下	65歳以上
人 口	4,295 人	18,720 人	11,996 人
構成比	12.2 %	53.3 %	34.1 %

選挙人名簿  
登録者数（令和3.9.1現在）

男	14,284 人
女	16,419 人
計	30,703 人

〈土地利用〉

（令和2.2.1現在）(ha. %)

総面積 令和3.7.1 (km <sup>2</sup> )	林野面積	林野率	経営耕地面積			宅地化率 令2.1.1	
			田	畑	樹園地		
194.44	11,488	59.1	1,373	602	195	576	4.1

〈産 業〉 産業構造

（百万円・人）

区 分	総生産額(平30年度)		就業人口(平27国調)	
第1次	5,383	4.8 %	2,641	14.8 %
第2次	36,785	32.8 %	4,566	25.6 %
第3次	70,032	62.4 %	10,613	59.6 %
計	112,200	100.0 %	17,820	100.0 %

(注)「総生産額」の計欄は帰属利子の控除等を行っており、「就業人口」の計欄は分類不能の人数を含む。

主要製造業（令元年）

（百万円）

品 名	製造品出荷額等
食料	50,915
パルプ	7,397

所得（平30年度）

1人当たり 市町民所得	2,598 千円
----------------	----------

令和2年度の主な建設事業

（百万円）

事 業 名	事業費
図書館・文化ホール建設事業	5
ふたみシーサイド公園改修事業	480
中山地区複合施設建設事業	156
小林池防災広場整備事業	10
川崎橋上部工架替事業	7
橋梁補修事業	1

今後の主な建設事業

（百万円）

事 業 名	事業費
小林池防災広場整備事業	44
川崎橋上部工架替事業	50
橋梁補修事業	20
舗装補修事業	45

〈観光・レクリエーション〉

名勝旧跡 観光施設	<p>観光資源 「五色姫伝説」「郡中の町並み」「ため池の原風景」「ホタルの里」「伊予灘に沈む夕日」「海に近いJR下灘駅」「翠小学校の木造校舎」</p> <p>観光拠点 五色姫海浜公園 えひめ森林公園 谷上山公園 伊予灘サーブリエリア 手づくり交流市場「町家」 栗の里公園 秦皇山森林公園</p> <p>なかやまクラフトの里（道の駅なかやま） ふたみシーサイド公園（道の駅ふたみ）</p> <p>スポーツ施設 しおさい公園 ふたみ潮風ふれあい公園 パラグライダーフライト基地（体験飛行） しもなだ運動公園 ウェルビア伊予</p>
祭 り 催 し 物	<p>・しおかぜウォークなのはな大会（3月）・女性の祭典「五色姫復活祭」（3月） ・いよし花まつり（3月）・伊予市ふれあい土曜夜市（6月）・ほたる祭り（6月） ・双海の夏祭り（7月）・なかやま夏まつり（7月）・伊予彩まつり（7月） ・伊予市トリアスロン大会 in ふたみ（8月）・マドンナカップビーチバレー大会（8月） ・しもなだ鱧まつり（9月）・夕焼けプラットホームコンサート（9月）・なかやま栗まつり（9月） ・五色浜親月いもたき（9～10月）・いよし市民総合文化祭&amp;ふるさとフェスティバル（10月） ・されだにきてみん祭（11月）</p>
公 営 宿 泊 施 設	<p>ウェルビア伊予 花の森ホテル 秦皇山森林公園ログハウス ふたみ潮風ふれあいの館</p>

〈名物・特産品〉

ビワ(唐川びわ) キウイフルーツ みかん(かんきつ類) クリ(中山栗) しいたけ 削り節 ちりめん(しらす) じゃこ天 マナガツオ ハモ タイ ナス レタス ソラマメ ますます、いよし。ブランド認定品(29品目)

〈主な公共施設〉

【スポーツ・観光施設】 手づくり交流市場「町家」、しおさい公園、五色姫海浜公園、ふたみシーサイド公園（道の駅ふたみ）、ウェルビア伊予、花の森ホテル、栗の里公園、秦皇山森林公園、松森城森林公園、なかやまプラワーハウス、なかやまクラフトの里（道の駅なかやま）、ふたみ潮風ふれあい公園、しもなだ運動公園

【公共施設】 地域事務所(2)、出張所(2)、消防署(3)、市立図書館、保健センター(3)、幼稚園(2)、保育所(6)、認定こども園、小学校(9)、中学校(4)、高校、公民館(7)、歯科診療所、給食センター、清掃センター、下水浄化センター、聖浄苑、彩浜館、生涯研修センター さざなみ館、児童館、なかやま林業センター、ふたみ農林漁業者トレーニングセンター、ふたみ林業センター、上灘コミュニティセンター、下灘コミュニティセンター、中山コミュニティセンター、総合保健福祉センター、文化交流センター

〈主要課題〉

- ① 生活環境の向上
- ② 経済環境の充実
- ③ 市民と住民意識の改革

〈地域づくりの事業等〉

基本目標1 快適空間都市の創造

- ① 住みやすい都市空間づくり
- ② 人に優しい道路・交通体系づくり
- ③ 情報化社会に対応した基盤づくり
- ④ 安らぎのある住環境づくり
- ⑤ 潤いのある水環境づくり
- ⑥ 安全・安心に暮らせる災害に強いまちづくり
- ⑦ 循環型社会構築に向けた環境づくり

基本目標2 健康福祉都市の創造

- ① 次代を担う子どもたちの育成支援
- ② 生涯にわたる健康づくり
- ③ 健やかで生きがいの持てる高齢者福祉の実践
- ④ 心の通った社会福祉の推進

基本目標3 生涯学習都市の創造

- ① 学校教育環境の整備・充実
- ② 誰もが平等な社会づくり

- ③ 生涯にわたり学習できる環境づくり
  - ④ 誰もが親しめるスポーツ・レクリエーションの振興
  - ⑤ 個性豊かな文化の振興
- 基本目標4 産業振興都市の創造
- ① 魅力ある農業の振興
  - ② 持続的な林業・水産業の振興
  - ③ 活力ある商業・工業の振興
  - ④ 賑わいのある観光の振興
  - ⑤ 食と食文化を生かしたまちづくり
- 基本目標5 参画協働推進都市の創造
- ① 市民が主役のまちづくり
  - ② 男女共同参画社会の実現
  - ③ 効率的で透明性の高い行財政運営の確立

〈市町が出資している地方公社の設立状況〉

(令和3.4.1現在)

形態	地方公社の名称	設立登記年月日	資本金(千円) 出資割合(%)	主な事業内容
(株)	まちづくり郡中	平13. 9.20	42,500 (47.1)	中心市街地活性化推進事業、施設の管理運営ほか
(株)	プロシーズ	平 6. 5.12	95,000 (73.7)	山林の伐採、木材の搬出及び農作業の受託 特産品の普及宣伝及び販売

〈総合計画〉

基本構想			基本計画
計画の名称	議決年月日	期間	期間
第2次伊予市総合計画		平28～令7年	平28～令7年度

〈行政機構〉

(令和3.4.1現在)

